

山地災害対策

◆ 山地災害が発生するおそれのある3,489地区を山地災害危険地区に指定し、緊急度の高い地区から順次治山施設を整備

□ 山地災害危険地区とは

森林のうち山地災害が発生するおそれのある地区を、国が定める基準により以下の3種類に区分

山腹崩壊危険地区	山腹の崩壊や落石による災害が発生する危険性が高い地区
地すべり危険地区	地すべりによる災害が発生する危険性が高い地区
崩壊土砂流出危険地区	土石流による災害が発生する危険性が高い地区

□ 本県の山地災害危険地区の整備状況

危険地区名	地区総数	R3までの整備着手地区数
山腹崩壊	968地区	453地区
地すべり	59地区	53地区
崩壊土砂流出	2,462地区	1,863地区
合計	3,489地区	2,369地区 (68%)

新規整備着手率68%（全国平均50%）、R3までの3年間で47地区に着手

□ 対策事例

山腹崩壊危険地区



山腹の崩壊



山腹工

地すべり危険地区



地すべり発生



地すべり防止工

崩壊土砂流出危険地区



荒廃溪流



溪間工



災害による倒木



流木捕捉式治山ダム工

◆近年の台風の大型化や頻発する記録的な豪雨により、山地災害が増加・激甚化

□ 山地災害の復旧事例

■ 葛野（大月市）

事業名：復旧治山事業（R3線完成）
 整備内容：山腹工2.30ha 治山ダム2基
 ※R3までの実績：山腹工1.65ha

◇被災時の状況

山腹崩壊（全景）

山腹の崩壊

山腹工による復旧

崩落土砂の堆積

溪間工の整備

■ 新倉（富士吉田市）

事業名：復旧治山事業（R3完成）
 整備内容：山腹工0.24ha 治山ダム3基
 ※R3までの実績：山腹工1.65ha、治山ダム3基

◇被災時の状況

山腹崩壊（全景）

土砂流出

被災状況（国道137号）

山腹の崩壊

山腹工による復旧

■ 岩殿山（大月市）

事業名：復旧治山事業（R1山腹工着手）
 整備内容：山腹工0.50ha 治山ダム1基
 ※R3までの実績：山腹工0.10ha

◇被災時の状況

山腹崩壊（全景）

山腹の崩壊

山腹工による復旧

土石・倒木の堆積

溪間工の整備

■ 鶯宿新倉（笛吹市）

事業名：復旧治山事業（R2完成）
 整備内容：山腹工0.15ha 治山ダム3基
 ※R2までの実績：山腹工0.15ha、治山ダム3基

◇被災時の状況

山腹崩壊（全景）

土砂流出

崩落土砂の堆積

溪間工の整備

被災状況（県道笛吹市川三郷線）